

平成 22 年度第 1 回自動車整備技能登録試験〔実技試験〕

第 81 回〔三級自動車シヤシ〕

平成 23 年 1 月 16 日

# 31 問題用紙

| 受験地 | 回数  | 種類  | 番号 | 氏名 |
|-----|-----|-----|----|----|
|     | 8 1 | 3 1 |    |    |

〔注意事項〕

1. 受験地の番号，受験番号及び氏名を思考席で記入しなさい。
2. 問題用紙の解答は，思考席では記入しないこと。
3. 各問題の解答は，問題用紙の該当欄に記入しなさい。
4. 試験中，各部品は，台上で点検等を行って下さい。
5. 問題用紙の余白部分には，自由にメモすることができます。
6. 試験終了後，この問題用紙を回収します。

問題 1 ここにあるドラム・ブレーキとディスク・ブレーキのそれぞれの部品について、次の各問に答えなさい。

問 1 ノギスを用いて、ブレーキ・ライニングの残量(厚さ)を3箇所測定しなさい。その測定結果の最小値を該当欄に、小数点以下第2位(小数点第3位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

なお、ブレーキ・ライニングの測定箇所等は、台上の留意事項に示してあります。

| 測定項目              | 測定結果 |
|-------------------|------|
| ブレーキ・ライニングの残量(厚さ) | mm   |

問 2 マイクロメータとダイヤル・ゲージを用いて、ブレーキ・ディスクの厚さを4箇所と、ブレーキ・ディスクの振れを測定して該当欄に記入しなさい。

ブレーキ・ディスクの厚さは、その測定結果の最小値、振れはその測定結果を、それぞれ小数点以下第2位(小数点第3位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

なお、ブレーキ・ディスクの厚さと振れの測定箇所等は、台上の留意事項に示してあります。

| 測定項目         | 測定結果 |
|--------------|------|
| ブレーキ・ディスクの厚さ | mm   |
| ブレーキ・ディスクの振れ | mm   |

問題 2 ここにあるバッテリー及びリレーについて、次の各問に答えなさい。

問 1 台上のサーキット・テスト及び比重計を用いて、バッテリーの端子電圧及び比重の測定を行い、測定値を該当欄に記入しなさい。ただし、端子電圧については、小数点以下第 1 位(小数点第 2 位以下を切り捨て)、比重については、小数点以下第 2 位(小数点第 3 位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

なお、比重測定箇所は、台上の留意事項に示してあります。

| 測定項目 | 測定結果 |
|------|------|
| 端子電圧 | V    |
| 比 重  |      |

問 2 台上のサーキット・テストの「 $\times 1 \Omega$ レンジ」で、リレー回路の「①端子と②端子間」及び「①端子と③端子間」の導通を測定用スイッチの ON 及び OFF で確認し、その結果について、該当欄の導通の有又は無を○印で囲みなさい。

また、導通の確認結果により、リレー回路の良否について判定を行い、良又は否を○印で囲みなさい。

なお、リレーの回路図等は、台上の留意事項に示してあります。

| 確認項目     |            | 確認結果(導通の有無) | リレー回路の良否 |
|----------|------------|-------------|----------|
| 導通確認の端子  | 測定用スイッチの状態 |             |          |
| ①端子と②端子間 | OFF        | 有 ・ 無       | 良 ・ 否    |
|          | ON         | 有 ・ 無       |          |
| ①端子と③端子間 | OFF        | 有 ・ 無       |          |
|          | ON         | 有 ・ 無       |          |

問題 3 ここにあるプロペラ・シャフト及びファイナル・ギヤについて、次の各問に答えなさい。

問 1 台上にあるダイヤル・ゲージを用いて、プロペラ・シャフトの振れを測定し、測定結果を該当欄に、小数点以下第 2 位(小数点第 3 位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

また、プロペラ・シャフトの曲がりを求め、該当欄に、小数点以下第 2 位(小数点第 3 位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

なお、プロペラ・シャフトの振れの測定箇所等は、台上の留意事項に示してあります。

| 測定項目 | 測定値又は数値 |
|------|---------|
| 振れ   | mm      |
| 曲がり  | mm      |

問 2 台上にあるプレロード・ゲージを用いて、ファイナル・ギヤのドライブ・ピニオンのプレロード(回転中)を測定し、測定結果を該当欄に、小数点以下第 1 位(小数点第 2 位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

なお、プレロードを測定する上での注意事項等は、台上の留意事項に示してあります。

| 測定項目  | 測定結果 |
|-------|------|
| プレロード | N・m  |